

食堂スペース



海と山の迫る東西に細長い市街地を持ち、十分な水深の有る扇状の入り江部に発展した理想的な港湾を有する日本を代表する港町、神戸市。夢野こどもホームは、その中心部よりやや西よりの山の裾野に位置する古くから「夢野」と親しまれた地域にあります。

当施設は大舎制と呼ばれる形態を維持しながら子ども達のより家庭的な雰囲気での養護をしていくため、子ども達の生活単位を小規模化しています。

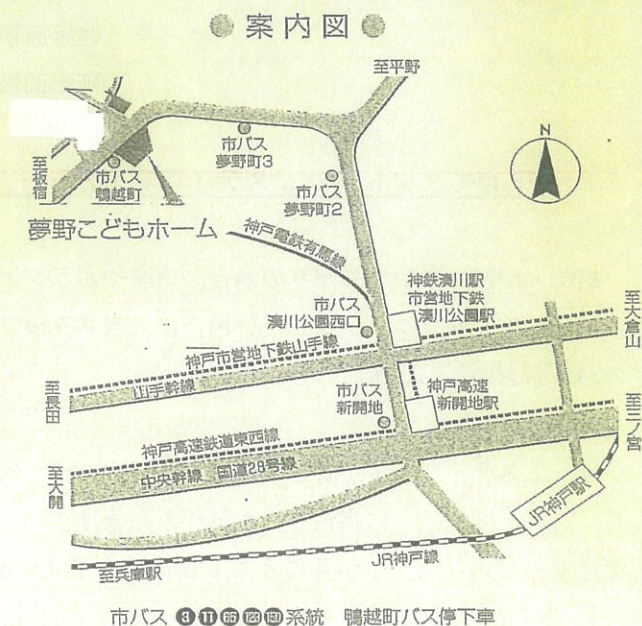
定員40名をおおむね8名ずつの5ユニットに分けています。小規模グループケア6名、幼児8名、小学男子8名、小中高女子10名、中高男子8名のユニットとなります。

小規模化された各ユニットで生活が完結できるような工夫がなされており、ユニットごとにリビング・ダイニングキッチンとバス・トイレとそれぞれの居室があります。基本的には中高生は個室になっています。小学生は2人部屋。幼児だけは大部屋で、職員室とは直接行き来できるようにし、職員が必ずそばにすることができるような構造にしています。

子ども達の主体的な生活を目指し、職員はその援助に努めています。

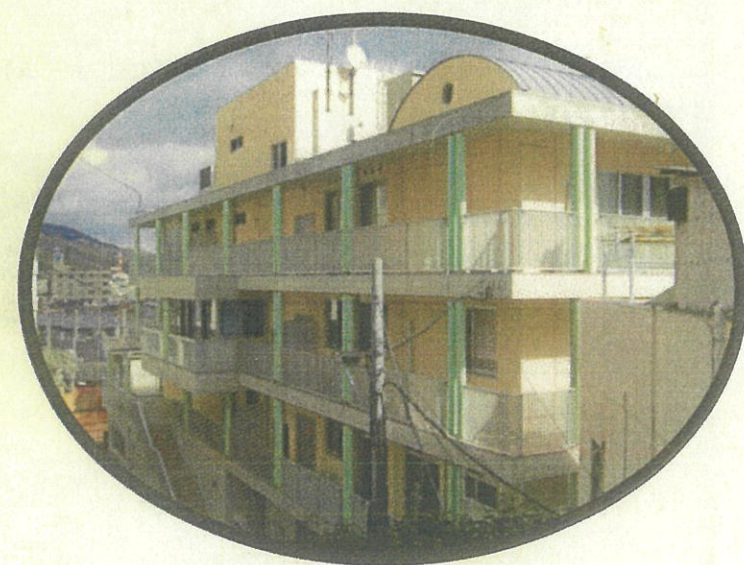


(園舎屋上から神戸駅、三宮方面を望む)



〒652-0063
 神戸市兵庫区夢野町4丁目3番13号
 TEL 078-511-3445 FAX 078-511-5156
 ホームページ：<http://www.kobekouyuukai.or.jp/>
 アドレス：yumeno.kodomo.2007@vega.ocn.ne.jp

ゆめ



社会福祉法人 神戸光有会

夢野こどもホーム

児童ユニット (ユニット名: サボテン、ゆず、ばら)



小規模グループケア (ユニット名: 夢野にじホーム)



幼児ユニット (ユニット名: もも)



夢野こどもホームのあゆみ

明治25年 9月	神戸市兵庫区楠町に育児院を設置	事業開始
昭和13年 11月	社会事業法による事業開始	
22年 10月	現在地に建物竣工	
23年 7月	養護施設 設置認可	
29年 9月	養護院増設工事	竣工
30年 6月	養護院定員 24名より 40名に増員	
40年 3月	日本自転車振興会補助金を得て養護院改築	
平成 3年 3月	養護院別館竣工	
4年 12月	創設100周年を記念して	
	「神戸報国養護院」より名称変更	
15年 4月	園内心理ケア開始	
16年 7月	小規模グループケア開始	
20年 3月	新園舎 (5階建) 竣工	敷地面積 3,566 m ² 建築面積 540 m ² 延床面積 1,558 m ²

子育てリフレッシュステイ事業とは・・・

病気・出産・事故でお困りの場合、講座やボランティア活動に参加したり、リフレッシュしたい場合に、当スタッフがお子さんのお世話をいたします。

ショートステイ	1か月のうち10日以内で「一定期間」施設に宿泊し、お預かりします。
デイサービス	1か月のうち10日以内で「一定時間」お預かりします。

※入所者の状況により、ご利用をお断りさせていただく場合や利用時間を制限させていただく場合があります。また、利用者の世帯状況や経済状況により、料金のご負担額が異なります。
※詳細につきましては、当施設に直接お問い合わせください。

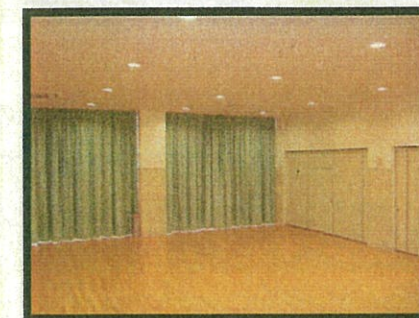
問い合わせ先 TEL (078) 511-3445

心理室 (ゆうゆうルーム)



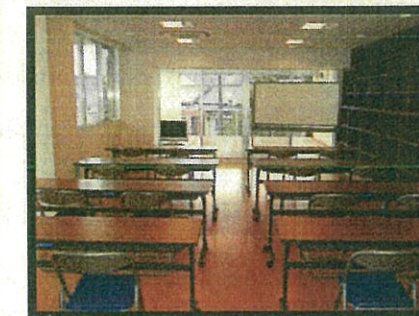
被虐待児や不登校、引きこもり、対人不適応等の発達課題に直面している入所児童には心理療法担当職員によるプレイセラピーやカウンセリング等の心理療法を行い、子ども達の心の健康の回復を援助しています。

地域交流スペース (地域の開放されている資源として活用)



- ・ボランティア活動の拠点
- ・地域住民の軽スポーツやイベント会場
- ・地域住民会合の場
- ・災害時緊急避難場所

図書室&研修室



子ども達の図書室を始めとし、職員会議の時にも使用しています。また研修室にも利用し職員の専門性の向上に努めています。

<ボランティア>

おやつクラブボランティア、理容ボランティア、子ども達の遊び相手等、多くのボランティアの方々から、子ども達の成長を見守り、サポートして頂いています。